

±3-12① 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況

工事名		受注者	
項目	評価内容	備考	
<input type="checkbox"/> 工事特性 工事全体を通して当該工事特有の難度の高い条件（構造物の特殊性、特異な技術、都市部等の作業環境、社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等）に対して適切に対応したことを評価する。	<input type="checkbox"/> 構造物の特殊性への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・構造物の高さ、延長等の規模が特殊な工事 ・構造物の形状が複雑であることなどから施工条件が特に変化する工事 	
	<input type="checkbox"/> 都市部等の作業環境、社会条件等への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・近接構造物等への影響に配慮する工事 ・周辺環境条件により作業条件等に大きな影響を受ける工事 ・周辺住民等に対し騒音等を特に配慮する工事 ・現道上での交通規制に大きく影響する工事 ・施工箇所が広範囲にわたる工事 	
	<input type="checkbox"/> 厳しい自然・地盤条件への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊な地盤条件への対応が必要な工事 ・雨・雪・波浪等の自然条件の影響が大きな工事 ・急峻な地形及び土石流危険渓流内での工事 ・自然環境の保全に特に配慮が必要な工事 	
	<input type="checkbox"/> 長期工事における安全確保への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・12ヶ月以上の工期で事故がなく完成した工事（全面一時中止期間は除く） 	
<input type="checkbox"/> 創意工夫 「工事特性」のよ うな難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウり特筆すべき便益があった場合に評価する。	<input type="checkbox"/> 施工	<ul style="list-style-type: none"> ・施工に伴う機械、器具、工具、装置類 ・二次製品、代替製品の利用 ・施工方法の工夫 ・仮設計画の工夫 ・施工管理等の工夫 	
	<input type="checkbox"/> 新技術等活用	<ul style="list-style-type: none"> ・新技術・新工法を活用し、現場で有効であったと認められる工夫 	
	<input type="checkbox"/> 品質	<ul style="list-style-type: none"> ・土工等に関する工夫 ・コンクリートに関する工夫 ・二次製品等の使用材料に関する工夫 	
	<input type="checkbox"/> 安全衛生	<ul style="list-style-type: none"> ・安全施設・仮設備の配慮 ・安全教育・講習会・パトロールの工夫 ・作業環境の改善 ・交通事故防止の工夫 	
	<input type="checkbox"/> その他		
<input type="checkbox"/> 社会性等 地域社会や住民に対する貢献	<input type="checkbox"/> 地域への貢献等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の自然環境保全、動植物の保護 ・現場環境の地域への調和 ・地域住民とのコミュニケーション ・ボランティアの実施 	

1 該当する項目の□にチェックマーク記入。

2 具体的内容の説明として、写真・ポンチ絵等を説明資料に整理。

±3-12② 工事特性・創意工夫・社会性等に関する実施状況（説明資料）

工事名			/
項目		評価内容	
提案内容			
(説明)			
(添付図・写真)			

(注) 説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。